

2022年は参議院選挙勝利と100周年

あおぞら

後援会ニュース
あおぞら
第6号

発行

春岡日本共産党
後援会
見沼区小深作448
TEL(876-8587)

日本共産党発行
しん 赤旗
日刊 3497円
日曜版 930円

春岡後援会「新春のつどい」開催



春岡日本共産党後援会は、2022年を迎え、「新春のつどい」を開きました。「つどい」では、日本共産党を代表して、とばめぐみ・さいたま市議会議員が来賓あいさつ。

先の12月議会の報告をするとともに、日本共産党と市民がつながることの大切さを語りました。

新年早々、若い夫婦が建設会社からの仕事と住まいを失い、



いわぶち友候補(左)と梅村さえこ候補

新年明けまして おめでとうございませす 参院選候補・国会議員より 新年の決意・「あいさつ」

わずかな所持金でスマホを購入。支援が得られそうな窓口を探したが、行政にはことごとく断られ、検索して出てきたけど見たい切つて連絡、とばさんとつながって、アパートの紹介など当面の暮らしにメドが付いたことが紹介されました。

この経験からも、とりわけコロナ禍などで生活苦が増幅している中、ほんとうに困った人と

共産党がつながるためにも、共産党の姿を市民の中に届けることが大事と強調しました。

「今年は参院選もあります。勝利して党創立の100周年を迎えましょう」と訴えました。

日程の都合で直接参加できなかった、梅村さえこ参院選埼玉選挙区候補、いわぶち友参院選比例候補のお二人からはビデオメッセージが届き、みんなで見聴しました。

その後参加者で新年の抱負や地域要求などについて意見交換しました。

参院埼玉選挙区予定候補 梅村さえこ

2022年、おめでとうございませす。

日本共産党創立100周年の年を迎えました。「こころざしをつたふれしをとめよ 新しき光の中におきて思はむ」。戦前、戦争に反対し拷問され亡くなった伊藤千代子さんを恩師の歌人・土屋文明氏が詠んだ句を昨年末

参議院議員 いわぶち友

改めて手にしました。数多の先輩方が100年に亘り紡いできた日本共産党をさらに大きくし、差別や搾取のない社会をつくるバトンを若者たちにつなぐ年にしたいと決意しています。

そのチャンスが7月の参議院選挙です。定数4の埼玉選挙区で、改憲勢力に埼玉の議席を与えるわけにはいきません。3年前の伊藤岳さんの議席に連続して勝利しましょう。比例代表でいわぶち友さんはじめ5人全員を国会に押し上げましょう。

夏の参議院選挙で2期目に挑戦します。東日本大震災と東京電力福島第一原発事故で被害にあつた方々の声を国会で取り上げ、原発のない社会の実現を求めてきました。

気候危機の打開は待ったなしです。原発と石炭火力はゼロ、省エネに思い切つて取り組み、地域と共生する再エネ導入のためのルールづくりを進めるために、引き続きみなさんと力を合わせます。

コロナ禍のもと、地域を支える中小企業、農林漁業が持続可能な社会の実現に力を尽くしてきました。自己責任を押し付ける政治から、命とくらし(2面へ)

仕事・暮らしの悩み、どんなことでもご相談ください

とばめぐみ生活相談所

蓮沼生活相談所

●相談日：水曜日
10:00～12:00
見沼区蓮沼471
◇電話：685-6240

たくさんのご参加を

春岡日本共産党後援会・月例学習会

時：2月19日(土) 10時
所：春岡センター (右図)
テーマ：日本共産党の
気候危機「2030戦略」

私の一枚

塚田利男さん
「百日草」



2022 塚田

水彩画教室へどうぞ

時：毎月第2月曜日、13時
所：春岡センター
講師：鯨井洪さん
見学も大歓迎です。

新しい国会で、コロナ禍における医療費削減政策の転換、ワーキングプアをなくし、消費税減税や富裕層の負担強化など

しを守る政治へ、憲法がくらしに活きる社会の実現へ。今年で党創立100周年。比例5議席と選挙区の勝利で、新しい政治への一歩を踏み出しましょう。



参議院議員
伊藤 岳

総務省接待問題での国会質問で明け、統計改ざん問題の質問で終わる一年でした。

もり、かけ、さくら、に続き、この国は不正や改ざんがあとを絶ちません。

暮れの質問で、「毎月勤労統計、今回の建設工事受注動態統計。国の政策の基となる基幹統計で、なぜ不適切な調査や改ざんが続くのか。統計が実態と合っていないければ、政策も歪むでは



衆議院議員

塩川鉄也

総選挙では、大きなご支援をいただきました。結果は悔しい思いでいっぱいですが、市民と野党の共闘の重要な成果もありました。次は必ず、勝利・前進をかちとりたい。



公平な税制を実現したい。総選挙の大きな争点となった気候危機打開やジェンダー平等に取り組みます。

そして、海外で戦争する国づくりを許さず、9条改憲策断念に追い込む国民的な運動を広げていきたい。

今年には参院選の年。野党共闘のさらなる発展、比例代表でい

わぶち友参議院議員をはじめ5議席を必ず実現しましょう。

そして、埼玉選挙区では、3年前の伊藤岳議員に続き、梅村さえこさんを必ず国会に押し上げましょう。

新しい資本主義と5年後の総理

▼1月16日付のしんぶん赤旗に、岸田首相の「私が目指す「新しい資本主義」のグランドデザイン」に対する批判文が掲載されました。早速、コンビニに走り、岸田論文が掲載された『文芸春秋』2月号を買い求めました▼岸田氏は「分断や格差を乗り越える資本主義を

くわからない。人を大事にし、若者や子育て世代の所得を引き上げるというのですが、実際にこうなる、という絵が見えてきません▼この号に「次の総理、5年後の総理」と言う特集記事がありました。政治記者123人が選ぶ「次の総理にふさわしい政治家」のトップは林芳正氏で、河野太

郎氏、茂木敏充氏と続きます。「5年後の総理にふさわしい政治家」の1位は福田達夫氏で、河野氏、林氏と続くのですが、何と7位に、高市早苗氏、小淵優子氏と並んで田村智子氏の名前がありました▼田村氏の名をあげた政治記者は3人。「ふさわしい」というだけの評価なのか、5年後に共産党が政権にかかわる可能性を視野に入れたのかはわかりませんが、何か、素敵な絵が描けるような気がします。(S)

故国への愛「ゲルニカ」アラ・セールの文とピカソの絵を見て

鯨井 洪さん

ピカソと言えば20世紀、マチスと並んでスペインの画家として世界的に有名である。

1937年4月26日、スペイン共和国を自国のフランコ軍と仲間たちがドイツ(ナチ)、イタリア(ムッソリーニ)の爆撃機で、北部の小さな町ゲルニカに爆撃攻撃を仕掛けた。この国内戦で40万人の犠牲者を出す。

この時、各国は、志願兵を募り国際旅団を編成して戦った。そしてこの日は、街では市場が開かれる日で、ニワトリ・野菜・家畜の肉の売り買いが集まっ

ていた。まず最初に若い牡牛が爆弾に驚きパニックを起こす。この様子をピカソはゴヤやルソーのように、数多くデッサンを始めた。「はじける感動」でものを見ることが、現実以上に本当の姿を見ることになるのだろうか？ピカソの目が魔法の目になったようだ。キュビズム(立体派)という物事を誇張する表現、または構成する新たな技法を発見したことも知れない。

(2022・1・13)

お米のあせんしています

宮ヶ谷塔のコシヒカリです。5キロ1800円です。申し込みは春岡支部・皆川へ080-5404-9648